地域の課題を事業に変える

～地域資源・技術・企業をつなぐ社会実装～

開催日時：　令和8年11月30日　15:00-17:00
開催方法：　オンライン（Teams）

概要

地域を社会実装の場と捉えて社会実装を進めていく事例をご紹介するセミナーです。地域を単なる実証先ではなく、社会実装をともにつくるパートナーと捉える視点を共有し、地域との接点づくりから、課題との接続、関係者との合意形成、実装までの進め方をご紹介します。新潟大学の共創基盤と、カネカ・大林組の事例、パネルディスカッションを通じ、最初の相談先と相談材料のイメージを描いていただきます。

お申込み

以下のフォームより参加登録をお願いします。（11月29日（日）23:59〆）
参加申込みフォーム

※フォームをご記入いただいた方に、後日teamsのリンクをご共有いたします。

プログラム

時間	内容	登壇者
15:00-	開会	事務局
15:05-	地域における官民共創の取組推進について	農林水産省
15:20-	地域の共創基盤の紹介（おいしさDX）	勝見　一生　氏
15:40-	GREEN PLANETの社会実装と地域連携	塚尾　淳司　氏
15:55-	自治体・漁協等との連携体制づくり	鈴木　達也　氏
16:10-	パネルディスカッション	
16:50-	お知らせ・閉会	事務局

登壇者



新潟大学
経営戦略本部　特命教授・上席UA
フード＆ヘルスイノベーション共創センター　戦略室長

勝見 一生 氏

新潟市と80社超の地域産業界と共に内閣府交付金事業「にいがた2km おいしさＤＸプロジェクト」を担い、研究・人材育成・地域実証を展開。NEDO事業でフードテック拠点を形成し、経済産業省が推進する契約学科制度の国内初事例をオイシックスと進める。



株式会社カネカ
Green Planet推進部
Global Center of Marketing & Sales
幹部職

塚尾 淳司 氏

1996年広島大学大学院修士課程修了。塗料メーカー勤務を経て2005年に株式会社カネカに入社。コーティング用アクリルシリコン樹脂の研究開発に従事。2018年9月より現職。



株式会社大林組
技術研究所　自然環境技術研究部
研究員

鈴木 達也 氏

2021年に大林組技術研究所に入社。海洋生物資源の保全・利用を専門に、アワビの閉鎖型循環養殖などを研究。現在は藻場創出に係る研究開発やアサリの陸上飼育技術の実証、社会実装に取り組む。